



佐藤 智樹総院長
(前列中央)

【プロフィール】熊本大学医学部卒。熊本大学病院、熊本市民病院、出田眼科病院で眼科の基礎を学び、現在まで10,000件以上の手術実績あり。白内障・緑内障・屈折矯正が専門。

佐藤眼科グループでは、眼科一般治療をはじめ、難治例や重症例に関しては各分野の眼科専門医が診断、薬物治療、手術までチーム医療で対応し、年間3000件以上の手術を実施しています

「日帰り手術」で新しい医療を身近に

眼科一般診療から高度手術治療まで

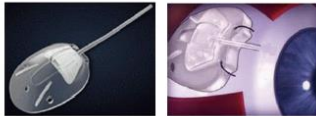
熊本では実施が少ない
難治性の緑内障手術も可能

点眼療法、レーザー療法、手術でも眼圧が下がる場合、難治性の緑内障はチューブやインプラント手術、図や眼内レーザー手術、図が必要になります。当院ではこれらの緑内障治療も行っています。お一人でも多くの患者さんが緑内障を治すのを防ぐことができます。40歳を過ぎたら一度は眼圧を測ってもらいましょう。当院では眼科ドックもお受けいただけます。お気軽にお問い合わせください。

難治性の緑内障に対応

ロングチューブシャント手術

右図のように、プレートを目の奥に挿入して、目の中の水を目の奥に逃がして眼圧を下降させる手術です



メリット

- ほかの緑内障手術後にも行える
- 合併症が従来の濾過手術より少ない
- 術後の管理が容易

合併症

- 眼圧が再上昇することがある
- まれに、チューブの補正が必要になることがある

※合併症が起きたときは、追加手術が必要になることがあります。

自分の眼の健康を守るために

佐藤眼科熊本の「眼科ドック」を受けてみませんか？

- 国家資格を有する視能訓練士と看護師が行い、専門医が的確に診断
- 一般眼科外来と多くの専門外来をそなえ、ドック受診後の治療もスムーズに

緑内障	【眼科ドックの流れ】	⑤視野検査
加齢黄斑変性	①問診	⑥ドライアイ検査
ドライアイ	②視力眼圧検査	⑦前眼部解析検査
流涙症	③調節機能検査	⑧三次元眼底解析検査
眼瞼下垂	④両眼視機能検査	⑨後日検査報告書を郵送
などの検査ができます	⑩検査時間/約90分	⑪申込み/
	⑫料金/2万2000円(税込)	Web又は電話

眼科ドックは
このような人にオススメです

- 40才を過ぎた
- 3年以上、眼科を受診していない
- 緑内障の血縁者がいる
- 強度の近視がある
- パソコンやスマホで目を酷使している

眼科ドックは【予約制】です

◎ 診療時間 [完全予約制]

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
午後 2:30~5:00	○	○	※	○	○	—

休診日/日曜・祝日 ※水曜午後は手術のみ

電話予約

096-326-2500

(受付時間/月~金 9:00-17:00、土 9:00-12:00)

Web予約および
Instagramははこちら



Web予約 Instagram

医療法人 樹尚会



佐藤眼科熊本

SATO eye clinic KUMAMOTO

〒860-0047 熊本市区春日3-24-1 JR熊本春日北ビル1階

今年の5月、JR熊本駅新幹線口すぐに開院した「佐藤眼科 熊本院」。荒尾、大牟田に続くグループ3院目となる同院では、専門の検査・手術設備をそなえ、4人の眼科専門医によるチーム医療を実施しています。今回は、佐藤総院長に緑内障についてお話を伺いました。

医療法人 樹尚会 佐藤眼科 熊本

「緑内障をご存知ですか？」
日本の中老眼原因の第一位の疾患が「緑内障」。日本の有病率は40歳以上の6%と言われていますが、患者は増加していますが、緑内障は進行が遅く、目が見えにくくなるまで気づかずにいる人が多いとされています。緑内障は「目が見えにくくなるまで気づかずにいる人が多い」と言われています。緑内障は「目が見えにくくなるまで気づかずにいる人が多い」と言われています。

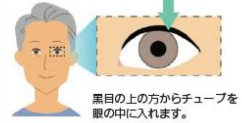
患者の負担を軽減する

「MIGS」(ミグス/低侵襲緑内障手術)

MIGSのメリット

- ①手術時間が短く術後の回復が早い
- ②眼圧が下がり点眼が減る
- ③緑内障の進行を遅らせる
- ④合併症が少ない
- ⑤日帰り手術

マイクロシャントを入れる場所



佐藤眼科グループでは、2種類のMIGSを実施

①マイクロフックラベクトミー

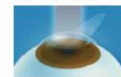
黒目(角膜)の周りにある線維性帯(水の出口)を切開することで眼圧を下降させる手術。わずか1mm程度の創から手術が可能。5分ほどの手術で、中等度の緑内障に適用。

②マイクロシャント濾過手術

2022年から国内で使用できるようになった新しい濾過手術で、細いチューブを目に挿入して眼圧を下げる手術(上図)。比較的進行してしまった緑内障に適用。

「ICL・IPCL・レーシックもご相談下さい」 (眼内コンタクトレンズ)

- レーシックは軽度から中等度の近視を治す方法で、目の表面をレーザーで削って整えます※白内障手術後に残った近視や乱視、遠視も治療可能
- ICL・IPCL手術は、強い近視を治す方法で、眼の中に眼内コンタクトレンズを挿入し、虹彩の裏に埋め込みます



角膜フラップ(ふた)を作り、フラップの下の角膜をレーザーで削って、フラップを戻します



眼の中に眼内コンタクトレンズを挿入し、虹彩の裏に埋め込みます

料金
(自費診療)

レーシック
16.5万円/片眼

ICL: 33万円/片眼
IPCL: 22万円/片眼

※乱視用は要追加費用(5.5万円)

「ともに両目で20分ほどの手術で、その安全性や有効性にほとんど差はありませんが、それぞれメリットとデメリットがありますので、ご興味がある方はご相談下さい。」

佐藤総院長がパーソナリティをつとめる
「メガヨロコブラジオ」放送中!

毎週火曜日
15:25 ~ 15:30
放送局: エフエム熊本



「私たちの暮らしの中で大切な役割を担う目の話題をお届けする。メガヨロコブラジオ、人がヨロコブラジオ番組!」

【パーソナリティ】
佐藤智樹総院長
松村奈央さん



エフエム熊本
番組HP

